

④ [1] 仏教

cf. [2] 思想と [3] 教 (平安末期)

1 南無 [4] 仏

ナマステ (インドの挨拶語。英語の respect 「尊敬」に近い)

… 阿弥陀仏の本願 (衆生救済の誓い) を信じて 称名念仏を行う

2 [5] 庶民に布教

3 [6] 『[7] 要集』 cf. 地獄絵図

… 「厭離穢土、欣求浄土」

いとう よろこぶ

(1) [8] (浄土宗)

1 [9] 念仏

… 凡夫の行は念仏のみ

2 [10] 力… 専修念仏という易行が末法の世にふさわしい

(2) [11] (浄土真宗・一向宗) 『[12] 証』、『[13] 抄』

弟子の唯円による

1 [14] (説)

… 「煩惱具足の凡夫」を自覚する人こそが、弥陀の本願の対象である

cf. 「善人なおもて往生をとぐ、いわんや悪人をや」

煩惱の自覚が足りないので、自力で善を行えると思込んでいる人

2 [15] 力… 弥陀 (の本願) への信心のみ cf. 他力本願

(3) [16] (時宗…浄土教の一つ) 踊り念仏

(4) [17] (臨濟宗) 『[18] 護国論』

中央の権力者と結ぶ

cf. 禅の四つの精神… 「[19] 文字 (言葉でなく)」・「[19] 別伝 (経典によらず)」

・「[19] 人心 (修行や体験によって)」・「[19] 成仏 (仏になる)」

(5) [20] (曹洞宗) 『[21] 眼蔵』 cf. 禅宗は [22] 力 (座禅)

1 [23] 脱落… 執着をなくせば、仏性が実現される

2 [24] 打坐… ひたすら座禅にうちこむこと

3 [25] 一等… 修 (座禅) がそのまま証 (悟り) そのものである

MEMO etc.